

2020年度 リーダーコース研修計画

目的	チームの中でリーダーシップを発揮し、質の高い看護サービスを提供できるよう、チーム作りの原動力となることができる。			
到達目標	看護サービスの実践能力	1. 患者を包括的に捉え、専門領域におけるスペシャリストとしての看護サービスが提供できる。 2. 看護実践者としてのロールモデルとなることができる。 3. チーム診断に基づき、自部署で指導教育ができ、リーダーシップがとれる。		
	マネジメント能力	1. 固定チームナーシングにおけるチームリーダーの役割を自覚・認識し、チーム目標設定やチーム活動におけるリーダーシップがとれる。 2. 在宅療養患者の現状を知り、患者・家族指導、退院支援に生かすことができる		
	人間関係能力	1. チーム内の人間関係の調整ができる。 2. 患者・家族および他部門との調整ができる。		
	教育・研究能力	1. キャリアを活かし、看護的視点でメンバーおよび次期リーダーの育成ができる。 2. 院内外の教育活動に積極的に参画し、チームのモデルとして自己啓発ができる。		
日時	第1回 2020年4月23日(木) 17:30~19:00	第2回 2020年5月25日(月) 17:30~18:30	第3回 2020年10月22・23日(木金) 17:30~19:00	第4回 2021年3月4日(木) 17:30~19:00
テーマ	活動開始! チーム診断目標決定	再確認! チーム活動の方向性	リーダーシップ 発揮していますか? 上半期のまとめと課題確認	活動の成果を実感 しよう! チーム活動のまとめ
小目標	1. チームの特性を理解し、リーダーとしての役割が認識できる。 2. チーム診断ができる。 3. チーム診断に基づき、チーム目標を設定できる。 4. リーダーとしての自己の目標を明確にすることができる。	1. 修正した目標・具体策・評価の指標をもとに、一年間のチーム活動の再確認ができる。 2. 病院を取り巻く外部環境の変化を理解することができる。	1. 目標管理の中間評価を行い、後半の活動における具体的な指標を見出すことができる。 2. リーダーとしての役割発揮の為、またキャリアアップのため自らがどのように行動すべきか理解することができる。	1. 1年間のチーム活動のまとめ及びチームリーダーとしての自己の活動の振り返り、次年度の課題を見出すことができる。 2. チームへの関わりを振り返り、リーダーとしての自己の成長を実感できる。
内容及び方法	1. 講義：チームリーダーに求められるもの（講師：看護部長） 1. チーム診断・目標・小集団についてグループワーク（実践計画書使用）	1. ガントチャートを活用しながら、1年間のチーム活動についてグループワーク（実践計画書・ガントチャート使用）	1. 前半の活動及び後半に向けての取り組みを報告 ①リーダーとしての役割を再認識 ②小集団活動の経過報告と中間評価・修正	1. チーム活動報告会（年間のチーム活動・小集団活動・リーダーとしての自己の成長についてポイントを絞って報告）*公開研修とし各病棟のスタッフ（特に次期リーダー）の学習の場とする。
場所	救命6階大研修室	救命6階大研修室	救命6階大研修室	講堂
研修前提出	1. 固定チームナーシングの現状と課題（SWOT分析・組織概要・実践計画書）	事前提出なし（研修当日に修正した組織概要・実践計画書とガントチャートを持参）	1. 固定チームナーシングの現状と課題（組織概要・実践報告書：中間） *チーム活動の上半期のまとめと下半期の課題を記載 2. 発表用資料	1. 固定チームナーシングの現状と課題（組織概要・実践計画書：最終）*2月末までで最終評価を行う 2. 発表用資料
OR	4月6日(月) 17:30~18:30 救命6階大研修室 全体OR後、組織診断(SWOT分析)勉強会参加自由 5月1日(金) 17:30~18:30 講堂「ちょっと聞きたいカフェ」参加自由(参加者10名以下中止)		9月1日(火) 11:30~12:00 講堂	1月15日(金) 11:30~12:00 講堂
評価	研修前後レポート 研修後アンケート	研修後アンケート	研修前後レポート 研修後アンケート	研修前後レポート 研修後アンケート
事前課題	固定チームナーシング(第3版) 西元勝子/杉野元子	参考視聴として：学研ナーシングサポート 1. 中堅コース：入退院支援のプロセスと多職種連携(50分通年配信)		
	訪問看護ステーション研修へ全員参加(以前、参加者は除く) 連携室と日程調整を行う			